

第 108 回 埼玉産科婦人科学会 令和 8 年度前期学術集会プログラム
埼玉県産婦人科医会

日時 令和 8 年 7 月 4 日(土) 午後 12 時 55 分開会
場所 埼玉県県民健康センター 2F 大ホール
さいたま市浦和区仲町 3-5-1 ☎048-824-4801
主催 埼玉産科婦人科学会・埼玉県産婦人科医会

司会 埼玉県産婦人科医会 学術企画委員長 高野 政志

1. 開会の辞 埼玉県産婦人科医会会長 平田 善康

2. 特別講演(13:00~14:00)

座長 亀井 良政
(埼玉産科婦人科学会会長)

『子宮内膜症・子宮腺筋症・子宮筋腫の取り扱い—合併症例に対する対応を考える』

廣田 泰
東京大学大学院医学系研究科
産婦人科学講座 教授

共催：あすか製薬株式会社

3. 一般演題

ヘルスケア・リプロダクション・周産期 1 (14:03~14:51)

座長 高橋 泰洋
(さいたま赤十字病院)

1) 産褥期の頭痛と口渇感を契機に診断された下垂体卒中の一例

埼玉医科大学病院 産婦人科

◎深松美南(専攻医), 川嶋直之, 渡邊ありさ, 山口 哲, 鷹野夏子,
高村将司, 難波 聡, 田丸俊輔, 梶原 健, 亀井良政

2) 保存的治療が奏効した流出路閉塞を伴う先天性ミュラー管奇形(congenital

Müllerian anomalies: CMAs) 3 例の検討

防衛医科大学校病院 産科婦人科学講座

◎染谷真澄（初期研修医），田邊利砂，濱田佳伸，杉山正乙，三宅眞友子，田岡拓輔，三宅太郎，西村想子，伊藤 翼，角倉 仁，岸本直久，羽田 平，加藤顕人，曾山浩明，宮本守員，高野政志

3) SEET 法施行後に Streptococcus pyogenes 菌血症をきたした 1 例

丸山記念総合病院 産婦人科

◎中本 龍（専攻医），奥村俊之，長谷川美奈，白川ひな子，星澤早紀，浅井隆之，稲葉明美，室之園悦雄，丸山正統

4) サラセミア合併妊娠の 1 例

埼玉協同病院 産婦人科

◎鈴木七海（専攻医），芳賀厚子，新 真大，橋本弥生，伊藤浄樹，榎本明美，市川清美

5) 胎児超音波検査だけでは鑑別困難であった胎児先天性嚢胞性肺疾患の一例

自治医科大学附属さいたま医療センター 産婦人科

◎池水 希，横田美帆，牧野文香，藤森 玲，篠田彩智，清水綾乃，黄 弘吉，市川知佳，今井 賢，牛嶋順子，近澤研郎，桑田知之

6) 性別不一致を呈した一絨毛膜二羊膜双胎の一例

さいたま市立病院 産婦人科¹⁾，埼玉医科大学病院 ゲノム医療科²⁾，産科婦人科³⁾

◎石田ひかる¹⁾（専攻医），田村早希¹⁾²⁾³⁾，水野洋介²⁾，上村のぞみ²⁾³⁾，難波聡²⁾³⁾，上野和典¹⁾，内海裕汰朗¹⁾，玉井順子¹⁾，嶋田未知¹⁾，杉山重里¹⁾，有賀治子¹⁾，池田俊之¹⁾，梶原 健³⁾，亀井良政³⁾，中川博之¹⁾

ヘルスケア・リプロダクション・周産期 2（14:51～15:39）

座長 山口 哲

（埼玉医科大学病院）

7) 母体心機能の増悪により妊娠中断を余儀なくされた先天性心疾患合併妊娠の 1 例

さいたま赤十字病院産婦人科¹⁾，循環器内科²⁾

◎清住かやの（専攻医）¹⁾，高橋泰洋¹⁾，柳谷直太²⁾，狩野実希²⁾，榊原花香¹⁾，上坂史佳¹⁾，石黒 彩¹⁾，植村朝子¹⁾，岡本修平¹⁾，宮本純孝¹⁾，中村 学¹⁾

8) 妊娠初期に劇症 1 型糖尿病を発症し糖尿病性ケトアシドーシスと子宮内胎児死亡を認めた 1 例

埼玉医科大学総合医療センター 総合周産期母子医療センター母体・胎児部門¹⁾，埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科²⁾

◎河村里香¹⁾ (専攻医), 佐藤 翔¹⁾, 五味陽亮¹⁾, 成田達哉¹⁾, 江良澄子¹⁾, 松永茂剛¹⁾, 長井智則²⁾, 菊池昭彦¹⁾, 高井 泰²⁾

9) パルボウイルス B19 感染による胎児貧血に対し胎児輸血を行い, 胎児水腫が残存するも生児を得た一例

埼玉医科大学総合医療センター 総合周産期母子医療センター母体・胎児部門¹⁾, 埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科²⁾

◎塚本優華¹⁾, 川名奈美¹⁾, 杉山晶子¹⁾, 井上健太¹⁾, 五味陽亮¹⁾, 成田達哉¹⁾, 江良澄子¹⁾, 松永茂剛¹⁾, 菊池昭彦¹⁾, 高井 泰²⁾

1 0) 重症妊娠高血圧腎症により妊娠 23 週で緊急帝王切開となった sFGR 合併 MD 双胎の一例

埼玉医科大学総合医療センター 総合周産期母子医療センター母体・胎児部門¹⁾, 埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科²⁾

◎鈴木理紗 (専攻医)¹⁾, 宮澤祐樹¹⁾, 井上健太¹⁾, 田村悟己¹⁾, 源 祥子¹⁾, 松永茂剛²⁾, 長井智則²⁾, 菊池昭彦¹⁾, 高井 泰²⁾

1 1) 当院における RPOC に対するエストロゲン・プロゲステロゲン療法 of 報告
さいたま赤十字病院 産婦人科

◎肥留川ゆりか (専攻医), 宮本純孝, 上坂史佳, 榊原花香, 小島恵里, 石黒彩, 今泉絢貴, 植村朝子, 岡本修平, 高橋泰洋, 中村 学

1 2) 上直腸動脈分枝破綻による会陰血腫に対して経皮的動脈塞栓術を行った 1 例

埼玉医科大学病院 産科婦人科¹⁾, 埼玉医科大学病院 放射線科²⁾

◎伊東佳穂¹⁾, 齋藤良平¹⁾, 石亀明日香¹⁾, 山口 哲¹⁾, 鷹野夏子¹⁾, 高橋大雄²⁾, 高村将司¹⁾, 田丸俊輔¹⁾, 梶原 健¹⁾, 亀井良政¹⁾

【休憩】 (15:39~15:49)

婦人科腫瘍・手術 1 (15:49~16:37)

座長 宮本 雄一郎
(埼玉県立がんセンター)

1 3) 異なる転帰をたどった全胎状奇胎の 2 症例

自治医科大学附属さいたま医療センター 産婦人科

◎牧野文香 (専攻医), 市川知佳, 藤森 玲, 池水 希, 篠田彩智, 清水綾乃, 黄 弘吉, 横田美帆, 今井 賢, 牛嶋順子, 近澤研郎, 桑田知之

1 4) 遺伝学的解析が診断に有用であった顕微授精妊娠後の全胎状奇胎の 1 例

セントウィメンズクリニック¹⁾，慶應義塾大学 医学部 臨床遺伝学センター²⁾
◎稲垣里咲¹⁾，田中雄也²⁾，小崎健次郎²⁾，甲斐智也¹⁾，北田雅樹¹⁾，渋谷葵¹⁾，稲垣 昇¹⁾

1 5) 左尿管周囲を主座とする明細胞癌の1例

獨協医科大学埼玉医療センター 産科婦人科¹⁾，獨協医科大学埼玉医療センター 病理診断科²⁾

◎加藤綾夏(専攻医)¹⁾，安藤 唯¹⁾，松波貴大¹⁾，小菅綺音¹⁾，土屋 慶¹⁾，飯塚真¹⁾，松嶋 惇²⁾，飯田泰志¹⁾，坂本秀一¹⁾，高倉 聡¹⁾

1 6) p16 陽性後腹膜扁平上皮癌に対し同時化学放射線療法を施行した1例

埼玉医科大学総合医療センター 総合周産期母子医療センター 母体胎児部門¹⁾，産婦人科²⁾，病理部³⁾

◎吉田天¹⁾(専攻医)，品川裕伯²⁾，清水朋実³⁾，木寄雄一朗²⁾，魚谷隆弘²⁾，長井智則²⁾，東 守洋³⁾，高井 泰²⁾

1 7) IVB 期子宮頸部癌肉腫に対しパクリタキセル+カルボプラチン+ベバシズマブ+ペムブロリズマブ併用療法が著効した一例

独立行政法人国立病院機構埼玉病院 産婦人科¹⁾，独立行政法人国立病院機構埼玉病院 病理診断科²⁾

◎西川瑳恵¹⁾，永井晋平¹⁾，江本 桂²⁾，相馬芽唯¹⁾，松本理穂¹⁾，横須賀まみ¹⁾，瀬古彩音¹⁾，成清 恵¹⁾，赤尾愛美¹⁾，高辻典子¹⁾，田中雄也¹⁾，白根照見¹⁾，世良亜紗子¹⁾，河村 佑¹⁾，飯島茂異人¹⁾，藤岡陽子¹⁾，樋野牧子¹⁾，服部純尚¹⁾，石田 剛²⁾，倉橋 崇¹⁾

1 8) 当院で経験した子宮肉腫症例の臨床的特徴と治療成績に関する後方視的検討

埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科

◎佐藤正易，藪野 彰，厚川紗愛，濱川和音，綿重直樹，服部 恵，川野さりあ，新崎雅乃，花岡美枝子，重松幸佑，新谷大輔，小笠原仁子，黒崎 亮，吉田裕之，長谷川幸清

婦人科腫瘍・手術2 (16:37~17:25)

座長 奥村 俊之
(丸山記念総合病院)

1 9) 子宮鏡検査が診断に有用であった子宮体癌の1例

丸山記念総合病院

◎長谷川美奈(専攻医)，奥村俊之，中本 龍，白川ひな子，星澤早紀，浅井隆之，稲葉明美，室之園悦雄，丸山正統

2 0) Ruge 法術後に造脘腸管の脱出嵌頓を認め腹腔鏡下整復・腹壁固定術を施行した 1 例

独立行政法人国立病院機構埼玉病院 産婦人科¹⁾，独立行政法人国立病院機構埼玉病院 外科²⁾

◎成清 恵(専攻医)¹⁾，藤岡陽子¹⁾，相馬芽唯¹⁾，西川瑛恵¹⁾，松本理穂¹⁾，横須賀まみ¹⁾，瀬古彩音¹⁾，赤尾愛美¹⁾，高辻典子¹⁾，田中雄也¹⁾，永井晋平¹⁾，白根照見¹⁾，世良亜紗子¹⁾，河村 佑¹⁾，飯島茂異人¹⁾，樋野牧子¹⁾，服部純尚¹⁾，池端昭慶²⁾，倉橋 崇¹⁾

2 1) 巨大子宮筋腫・子宮腺筋症に対する TLH の適応と限界

越谷市立病院 産婦人科

◎小笠原睦(専攻医)，前原真里，増田華蓮，宮岡芽優，米森恵美，前田智佳子，城戸優花，柴川未来，藤岡 彩，山口舞子，青木志保，西岡暢子

2 2) 腹腔鏡下子宮全摘出術の術前における尿路評価の重要性—術中に判明した腎盂尿管移行部狭窄の 1 例を経験して—

みさと健和病院 婦人科¹⁾，みさと健和病院 泌尿器科²⁾

◎志賀友香¹⁾，稲葉不知之¹⁾，秋田世理¹⁾，松下智香子¹⁾，萩原 奏²⁾，水谷 隆²⁾

2 3) vNOTES における付属器摘出術時の術野展開の工夫

越谷市立病院産婦人科

◎柴川未来，青木志保，小笠原睦，増田華蓮，宮岡芽優，城戸優花，前田智佳子，藤岡 彩，山口舞子，前原真里，西岡暢子

2 4) ジェノゲスト服用者における SAH リスクと脳動脈瘤スクリーニングの有用性：国内 3 症例目からの提案

ミュージレディスクリニック¹⁾，吉田産科婦人科²⁾，さくらレディスクリニック³⁾

◎小島俊行¹⁾，吉田良一²⁾，吉田智子³⁾，五味淵秀人²⁾

4. 閉会の辞(17:25~17:30)

埼玉県産科婦人科学会会長 亀井 良政

- ☆ 一般演題の講演時間は1題につき発表6分、討論2分です（時間厳守のこと）。
- ☆ 一般演者の方は発表後に論文を作成し、埼玉産科婦人科学会雑誌編集部にご提出下さい。
- ☆ 日本専門医機構 産婦人科領域講習 1単位を取得することができます。現地参加のみとなりますので、当日忘れずに「JSOGカードまたはJSOGアプリ」をご用意下さい。（後日の単位追加はできません）
- ☆ 日本産婦人科医会の研修参加証は日本産科婦人科学会のシステムを利用して登録をさせていただきます。
- ☆ 会場での抄録配布はありません。事前に各自印刷出力してお持ちください。
- ☆ 学会参加費

	会員	非会員
初期研修医・専攻医以外の医師会員	5,000 円	30,000 円
専攻医	5,000 円	5,000 円
初期研修医・医学生	無料	無料

クレジットカードでの事前のお支払いにご協力をお願いします。
現金支払いはお受けしておりません。